

2011年(平成23年)4月25日(月曜日)

建築学会の
次期会長候補

和田章氏を選出

5月30日の総会
で正式に選任

日本建築学会(佐藤滋
会長)は20日、5月末で
任期が満了する役員の後
任選挙の結果、次期会長



和田章東工大名誉教授

候補として東京工業大学
の和田章名誉教授を選出
したと発表した。副会長候補には、早稲
田大学の長谷見雄一教授
と滋賀県立大学の布野修
司教授、鹿島の尾崎勝常
務執行役員建築設計本部
長を選出。監事候補には、
北海道大学の緑川光正教
授を選んだ。5月30日の
通常総会で正式に選任す
る。

新宮清志副会長と森暢
郎副会長は留任する。
和田氏は、1970年
東京工業大学大学院修了

後、日建設計に入社。79
年日本工業大学非常勤講
師、82年東京工業大学助
教授、89年同大学教授、
91年マサチユーセツツ工
科大学客員教授などを務
め、97年東京工業大学建
築物理研究センター長。
2011年から同大学名
誉教授。建築学会では、
副会長や構造委員長を歴
任している。現在は、新
たな地域建設業の構築を
目指してさまざまな活動
を進めている「建設トッ
プランナー俱乐部」の代
表幹事も務めている。